

第58期 中間報告書

2019年4月1日 - 2019年9月30日

KEL

ケル株式会社

証券コード6919



経営ビジョン（目指す方向）

コネクタメーカーとして、
世界に貢献できる企業になる。

中期戦略

基本方針

商品群を増強する

海外ビジネスを
強化／拡大する

収益力を強化する

生産性向上による収益力の改善

- 新製品増強・海外ビジネス強化に向けた組織／体制にする
- サプライチェーンの改善（販売／生産管理システムのスマート化）を進める
- 次世代人材を育成する
- 製造コスト、販売管理コストを下げ収益性の改善を図る
- 経営資源（人材・設備・資金）の効率・生産性を高める
- IATF/ISOをベースに品質管理体制の強化を図る

トップメッセージ



車載機器市場向け製品売上の増加等により、
売上高は期初予想を上回る結果となりました。

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
第58期第2四半期連結累計期間（2019年4月1日から2019年9月30日まで）中間報告書をお届けするにあたり、日頃の皆様の温かいご支援に対し心からお礼申し上げます。
当社グループは、注力市場の動向を見極めた受注活動を展開するとともに、生産性の向上によるコスト削減、設備投資の効率化や諸経費の抑制など経営全般にわたり効率化を推し進め、企業基盤のさらなる強化に努めてまいりました。
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 **土居 悦郎**

当第2四半期の事業環境

国内経済は、企業収益や雇用環境の改善が見られ、景気は緩やかな拡大傾向にありましたが、世界経済は、米中貿易摩擦の長期化による影響拡大や英国のEU離脱問題の混乱など、先行き不透明な状況になっております。
当社グループが属するエレクトロニクス業界は、これまで好調だった自動車関連市場、工業機器・産業機器市場が、一転して設備投資に慎重な姿勢が見られるなど、業界全体も厳しい状況が続いております。

当第2四半期の業績について

設備投資の鈍化及び在庫調整の影響により、工業機器市場、画像機器市場向け売上は減少いたしました。車載機器市場向け売上が大幅に増加し、医療機器市場、遊技機器市場も堅調に推移したことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は52億9百万円（前年同四半期比1.3%増）、利益面につきましては、営業利益は4億35百万円（同1.0%増）、為替差益等の営業外収益の減少により経常利益は4億69百万円（同8.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億5百万円（同11.0%減）となりました。

財務ハイライト

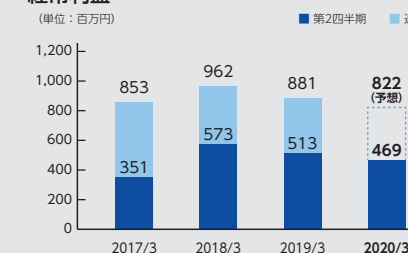
売上高

（単位：百万円）



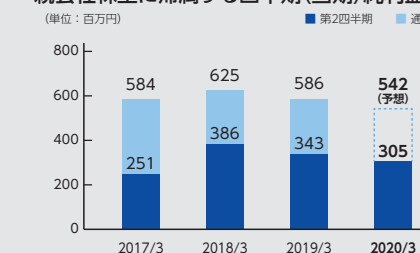
経常利益

（単位：百万円）

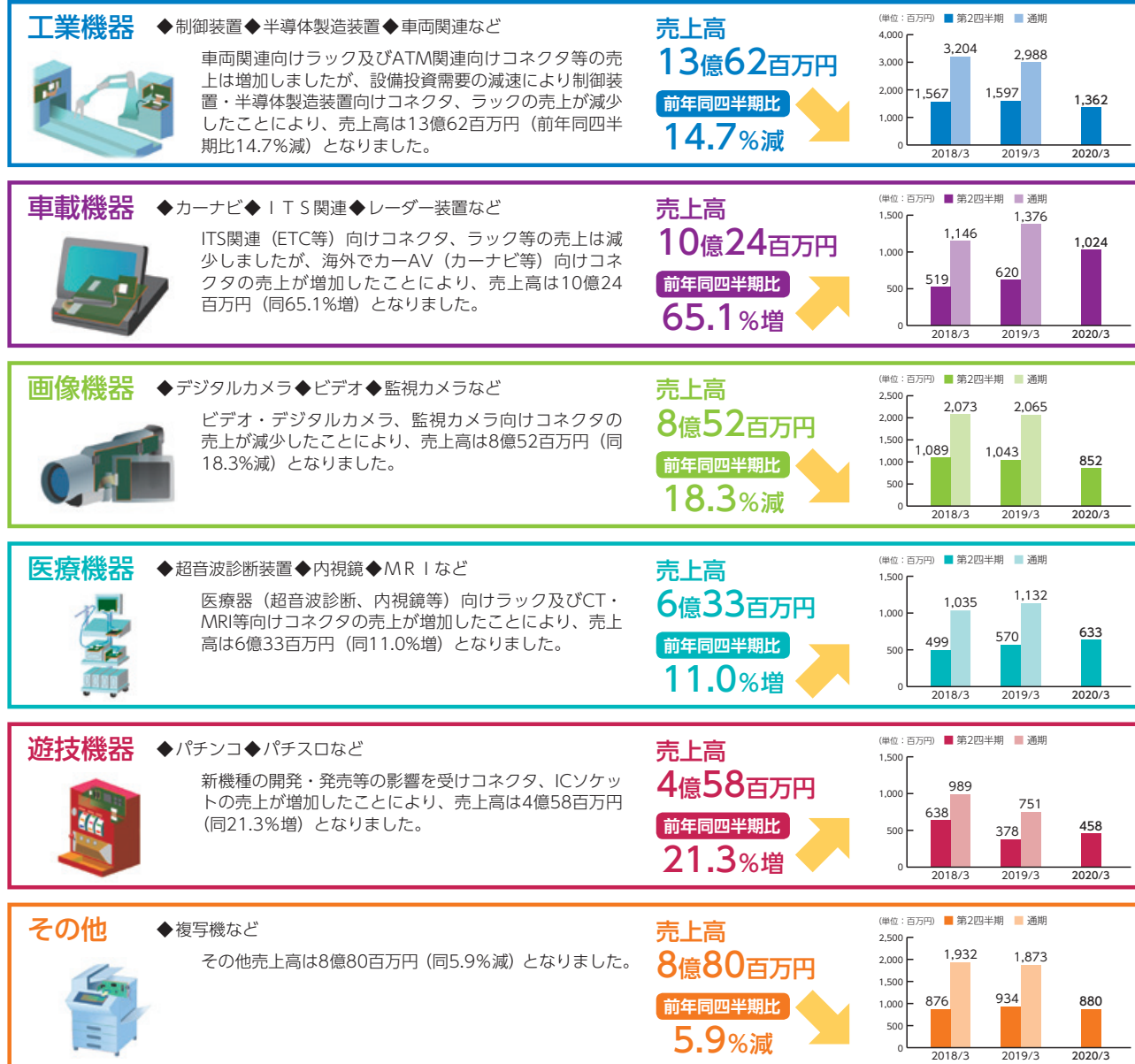


親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

（単位：百万円）



市場別の状況



製品紹介

TSLシリーズ 0.55mmピッチ 高性能同軸ケーブル用コネクタ

第5世代移動通信システムの5Gなどをターゲットとした戦略的製品として、最大32Gbpsの高速差動伝送に対応した0.55ミリピッチ高性能同軸ケーブル用コネクタ「TSLシリーズ」を開発いたしました。市場でのさらなる高速伝送ニーズに対応する次世代コネクタとして、5Gや4K／8K放送機器などの用途への提案を強化してまいります。



TSLシリーズ 主な特長

- 高速差動伝送に特化し、最大32Gbpsの高速差動伝送に対応。
- 金属シェルカバーでコネクタ全体を囲い込む構造、多点グラウンドにより減衰量の抑制やノイズ対策を向上。
- TOTOKU社の高性能同軸ケーブル「RUOTA（ルオータ）」との組み合わせにより、低損失・低スキューを実現。
- クリック感のある良好なロック構造を採用。オプションでコネクタにプルテープを用意、テープを引くことでコネクタのロック解除及び簡単に確実な抜去が可能。

ターゲット 市場

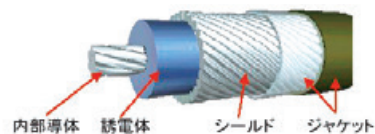
- 5G、IoT周辺機器
- 放送・画像機器市場（IP伝送装置、4K／8Kカメラ、ビデオサーバー）
- 通信機器市場（固定・移動体通信機器、スペクトラムアナライザ、サーバー）
- 医療機器市場（画像診断装置、メディカルカメラ）
- 車載機器市場（車載カメラ、ADAS：advanced driver assistance system 先進運転システム）

極細同軸ケーブル用コネクタとは？

極細同軸ケーブルとは？

髪の毛ほどの極めて細いケーブルにもかかわらず、一本が同軸構造となっているケーブルです。伝送特性、屈曲性、捻回性に優れています。

■極細同軸ケーブル 内部構造



Ex.AWG#46 外径 0.2mm
※髪の毛の細さ 約0.1mm程度

極細同軸ケーブル用コネクタとは？

極細同軸ケーブルは半導体などの電子機器に基板へ直付けして使用されていました。後にノートPC本体と液晶パネルとをコネクタを介して接続されるようになり、ノートPCの普及に伴い市場が拡大しました。

■採用事例：DVC内部 本体基板⇔イメージセンサ基板



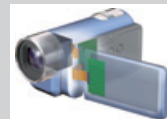
極細同軸ケーブル用コネクタ

▶▶▶極細同軸ケーブル用コネクタはどこに使われている？▶▶▶

画像機器



デジタルカメラ



DVC



監視カメラ

車載機器



カーオーディオ

医療機器



超音波診断装置



内視鏡

ホームページのご案内

<https://www.kel.jp>

最新のニュースや企業情報、製品情報など、
様々な情報をご覧ください。



連結財務諸表（要約）・株式の状況

連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	前期末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期末 (2019年9月30日現在)
<資産の部>		
流動資産	8,470,648	8,750,843 ※1
固定資産	6,312,131	6,034,201
有形固定資産	4,500,847	4,300,323
無形固定資産	75,047	68,812
投資その他の資産	1,736,236	1,665,065
資産合計	14,782,779	14,785,044
<負債の部>		
流動負債	2,723,752	2,585,013
固定負債	471,785	484,476
負債合計	3,195,537	3,069,489
<純資産の部>		
株主資本	11,454,300	11,614,536
その他の包括利益累計額	132,940	101,018
純資産合計	11,587,241	11,715,554
負債純資産合計	14,782,779	14,785,044

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	当第2四半期 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	646,430	661,876
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 509,012	△ 258,778
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 200,691	△ 181,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	25,762	△ 32,060
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△ 37,510	189,524
現金及び現金同等物の期首残高	3,072,350	3,367,759
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,034,840	3,557,284

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前第2四半期 (2018年4月1日～ 2018年9月30日)	当第2四半期 (2019年4月1日～ 2019年9月30日)
売上高	5,142,739	5,209,278
売上原価	3,782,295	3,837,316
売上総利益	1,360,443	1,371,962
販売費及び一般管理費	929,800	936,908
営業利益	430,643	435,053
営業外収益	85,128	41,636 ※2
営業外費用	2,230	7,417
経常利益	513,540	469,273
特別損失	5	5,566
税金等調整前四半期純利益	513,535	463,706
法人税、住民税及び事業税	175,722	165,042
法人税等調整額	△ 5,616	△ 6,903
法人税等合計	170,105	158,138
四半期純利益	343,429	305,567
親会社株主に帰属する四半期純利益	343,429	305,567

POINT

- ※1 現金及び預金が増加しました。
- ※2 為替差益が減少しました。

株式数および株主数

発行可能株式総数	30,000,000株
発行済株式の総数	7,743,000株
株主数	3,059名

会社の概要・株主メモ

(2019年9月30日現在)

会社概要

商 号	ケル株式会社
英 文 社 名	KEL CORPORATION
設 立	1962年（昭和37年）7月23日
資 本 金	16億1,700万円
従 業 員	278名
事 業 目 的	電気機械器具、精密機械器具、合成樹脂製品、化学製品、各種金属工業製品および雑貨類の製造、売買ならびに輸出入、その他附帯業務
ホームページ	https://www.kel.jp

役 員

代 表 取 締 役 社 長	土 居 悦 郎
常 務 取 締 役	三 國 武 幸
取 締 役	原 俊 彦
取 締 役	春 日 明
社 外 取 締 役 （常勤監査等委員）	太 田 三 男
取 締 役 （監査等委員）	白 倉 勝
社 外 取 締 役 （監査等委員）	泉 澤 大 介

株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	6月
基 準 日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話（通話料無料）0120-232-711
同 郵 送 先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
単 元 株 式 数	100株
公 告 の 方 法	電子公告の方法により行います。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (当社のホームページ https://www.kel.jp/ に掲載しています。)
上 場 証 券 取 引 所	東京証券取引所 ジャスダック市場

ネットワーク

本 社	東京都多摩市永山六丁目17番地7 〒206-0025 TEL：042-374-5810
事 業 所	山梨事業所 山梨県西八代郡市川三郷町 長野事業所 長野県北安曇郡池田町 南アルプス事業所 山梨県南アルプス市
営 業 所	宇都宮営業所 栃木県宇都宮市 水戸営業所 茨城県ひたちなか市 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区 大阪営業所 大阪府大阪市淀川区
駐 在 員 事 務 所	北米駐在員事務所 米国カリフォルニア州
海 外 子 会 社	旺昌電子股份有限公司 台湾 新北市 科陸電子貿易（上海）有限公司 中国 上海市 科陸電子（香港）有限公司 中国 香港 KEL Europe GmbH ドイツ デュッセルドルフ市



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。